

平成19年8月15日執行

福島町議会議員選挙

選挙公報

選挙公報は、候補者が作成した政見、経歴等を掲載して有権者の判断資料と選挙に対する関心を高めるため発行するものです。



明るく住みよい町づくりのため私たちの大切な一票を生かしましょう

福島町選挙管理委員会



属すぎむら
無所 杉村しろう 58才

元・福島中学校PTA副会長
福島町商工会理事
現・福島町議会議員

ごあいさつ
私は皆様の暖かいご支援とご指導を賜り約十三年間の議会活動に打ち込んで参りました。福島町に自信と活力を取り戻したい気持ちから再度ご支援を心からお願ひ申し上げます。

※ 一次産業の確立

(福島に合う公共事業)

※ 高齢者社会の充実

※ 教育文化の向上

町民の声を行政に!

『協働のまちづくり』に努めます

課題

予想される広域合併問題

議会・議員の自己評価は判断、評価は町民が主人公です。私は質問及び質疑(発言)は十二分に述べてきたと自負しています。



属にい
無所 新山大吉 76才

ごあいさつ

この度の選挙にあたり、皆様のご支援を頂き不徳をも顧みず再度、立候補を決意致しました。過去二期八年間の議会活動を通じて得ました貴重な体験を生かして豊かな海と活力のある漁村づくりに全身全霊をささげて更なる皆様の声を聞きながら、町政の発展と福祉の向上に最善の努力を致す所存でございます。

一、資源管理型漁業の確立。
一、民主的で活力のあふれる町政の展開。

この一票あなたと福島を結ぶ橋!!

略歴

元 福島町議会議員 2期8年
前 福島吉岡漁組理事 7期21年
現 福島町吉野町内会長 6期10年
現 福島社会福祉協議会評議員
現 松前地区防犯協会福島支部理事



属
無所 金沢秀一 64才

い はか
入るを量りて出ずるを為す

収入額を正確に計算した後で、それに釣合った支出をして経済の安定を図ります。
せん。失業保険もありません。町議の報酬や年金は「低いほどよい」との意見には賛成できません。

志と能力のある若者たちが議員になれるよう、いままでの選挙運動を革めます。
普通勤労者に比べ、低い報酬や年金では、ほかに収入のある人や、資産家など経済的に恵まれた人でなければ町議になるのは不可能になります。明治時代のいわゆる制限選挙への退歩です。



属
無所 佐藤孝男 60才

ごあいさつ

この度 活力ある福島町を推進させるために町民参加による豊で明るい町づくりを向上させるべく再度立候補致しました皆様方のご指導ご支援を宜しくお願ひいたします

『今後四年間の取り組み』

- 一、漁業、農業水産加工業の振興
- 一、「地産地消の取り組み」一魚を殖やす山づくりの推進
- 一、自然環境を活かした滞在型観光の推進
- 一、少子高齢社会に対応した福祉の充実
- 一「子供達に福島町ならではの体験学習の推進」

千軒生まれ
・知内高校卒
・元 道立福島商業高等学校
PTA会長
・現 福島町農業委員長
・現 北海道自然保護監視員
・現 福島町議会議員

納得100%めざして 町民が実感できる政策提言を!!

◎わかりやすく・町民が参加できる議会

◎活発な討議をする議会

◎政策的な提案をする議会をめざします

*「開かれた議会」をより進め
「議会基本条例」
の制定をめざします。

*自立(律)する経済をめざして……

- ①「福島ブランド」の開発(異業種連携等による)
- ②新しい起業に挑戦できる支援システムの新設
- ③循環型産業の推進(リサイクル・生ごみ堆肥化等)
- ④ネット販売(町ホームページ活用)の推進

*自立(律)する人づくりをめざして……

- ①町ぐるみで取り組む幼児教育の推進
- ②子どもから大人まで参加する生涯学習の推進

*自立(律)する行政をめざして……

- ①行政サービスの効率的な運営
- ②主体性をもった自治活動の推進
- ③行政情報の積極的公開・共有
- ④行政サービスの外部委託
- ⑤所管団体との人的連携(交流)



無所属

みぞ たくや

59才

私の政策目標

① 水産業の推進

水産業、水産加工業に力を入れなければ、町に活気は出てこないし、地産地消は生まれられない。マリンビジョン計画の見直しを勧め、まかせるのでなく、行政が今以上に水産業に参加・協力する体制づくりが必要。

② まちづくり基本条例

どこの市町村にでもあるような条例をつくっても意味がない。一般質問で提言した他市町村の見本となるような、福島町独自のオリジナルティーあふれる条例づくりを。

③ 教育環境の整備

一般質問で提言した、学校の適正配置計画を利用して、将来の学校統廃合の充実・推進。

④ 適正予算の執行

赤字再発団体に陥らないためにも、必要な事務・事業予算を推進すると共にムダな予算の削減を明確に!!

⑤ 市町村合併

自主自立を遂げた福島町。しかし、将来的な人口減少などを考えれば、新たな市町村合併も視野に再組織が必要。

⑥ 新たな議会改革

- ・委員発言のあり方を見直し。
- ・政務調査費の廃止。
- ・4年後の議員定数を8人に。

新しい視点で、意味のある 政策提案をします!! 未来を拓く27才!!



無所属

たかし

27才

子供に夢を! 若者に仕事を!

人口減が激しい。将来が見えてこない現実



「山」と「海」をキーワードに活性化を!



無所属

さとう たくや

45才

【考え】

- ・山と海を利用した事業の起業化
(薬、化粧品、水、山菜、ペレット、リサイクル、自然エネルギー)
- ・道内・本州の企業の誘致提携
- ・都会からの移住計画促進
- ・自然を魅せる観光
- ・空き家対策
- ・教育に人と予算を
- ・町民にわかりやすい行政を



なんとしても町外流出人口を食い止め、
福島町出身者を呼び戻したい!

あたたかいご支援をお願いします



日本共産党

たきかわ 明子

65才

- ① 地元産業の育成
漁業、加工場など町の基幹産業の発展につとめます。加工場の排水処理の改善を支援します。
- ② 青函トンネルにエレベーター
青函トンネルに防災用のエレベーターを設置して、観光資源として活用をひろげるよう提案します。
- ③ 子育て支援
四年前にお約束した入学前までの乳幼児医療費無料化が前進しました。安心して子育てできる町をつくるため子育て支援施策を強めます。

④ 議会基本条例
町民とともに歩む町議会にするため先進議会の経験にも学び、基本条例づくりにとりくみます。

⑤ ささえあうまち
困っているときには助け合いできるまち、気軽にボランティアに参加がひろがるようにしたいものです。ボランティアや地域福祉などの充実につとめます。





現場主義でまちの ために頑張ります！



昭和41年から40年間、役場に奉職し町民の皆様にお世話になりました。向後は奮力ながらその経験を生かし、郷土福島町への恩返しをしたいと思っております。

1. まちづくりはひとつりから！……人材育成はまちづくりの早道です。あらゆる分野に対応できる人材の育成と登用を推進します。
2. 子供と高齢者が健康で快適に暮らせるまちづくりを推進します……コミュニティバスの運行、育児相談、育児ホットライン、こどもと高齢者が利用できる地域内小公園づくりに努力します。
3. 郷土という財産の活用を推進します……一村一品づくりと遊休地を活用し子供から大人まで、一人一坪耕作運動で、ものづくりを提唱します。
4. 財政健全化を推進、将来に負担・不安のないまちづくりを推進します……将来の負担を明確にし、事業の優先順位を決め、財政破綻の阻止に努め将来安心して暮らせるまちづくりを推進します。

公明党
かわむら
川村あきお
61才

経歴

昭和10年10月函館市生まれ 昭和36年函館市立船岡中学校卒業
昭和39年釜口函館工業高校(化学科)卒業 昭和47年私立函館短期
大学卒業 昭和41年福島町役場勤務(総務・教育委員会・企画課兼
水産商工広域組合・総務・町民福祉・産業等各課) 平成13年福島町
役場定年退職 町観光協合理事 三岳第1町内会常務部長 千軒
地域活性化実行協理事 函館写真協会会長 北海道行政職士会会員

前回選挙の投票結果（平成15年8月17日）

投票区	投票所	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
1	福島町役場	801	682	85.14
2	日向生活館	372	309	83.06
3	白符ふれあいセンター	392	350	89.29
4	宮歌生活館	385	325	84.42
5	吉岡漁村環境改善総合センター	490	423	86.33
6	館崎生活館	162	144	88.89
7	吉野母と子の家	237	195	82.28
8	松浦生活館	104	94	90.38
9	浜中母と子の家	731	587	80.30
10	塩釜生活館	119	105	88.24
11	浦和生活館	81	72	88.89
12	岩部生活改善センター	23	22	95.65
13	福祉センター	1,006	833	82.80
14	三岳母と子の家	191	149	78.01
15	三岳寿の家	173	153	88.44
16	千軒寿の家	137	130	94.89
計		5,404	4,573	84.62

福島町議会議員選挙 投票日は、8月15日(水)

投票日当日は、平日（水曜日）で、役場職員は投票事務のため各投票所に配置されていますので、役場窓口などの業務でご迷惑をおかけする場合もあると思いますが、町民皆様のご協力をお願いいたします。

★当日の投票時間は、午前7時から

第12投票所（岩部）は午後4時、第16投票所（千軒）午後5時
第10投票所（塩釜）、第11投票所（浦和）は午後6時までです。
それ以外は午後7時までです。

★投票日に、仕事や旅行などで投票にいけない方は、 期日前投票を活用しましょう。

◎期日前投票は、8月11日（土）から8月14日（火）までです。

◎福島町役場は午前8時30分から午後8時まで

吉岡支所は午前8時30分から午後5時まで

投票は町政参加の第一歩

この選挙公報は、候補者から提出のあった掲載文を写真製版によって、そのまま印刷したものです。